



한국문화원

駐日韓国大使館 韓国文化院

報道資料

東京都新宿区四谷 4-4-10 TEL [03] 3357-5970 FAX [03] 3357-6074 www.koreanculture.jp

報道関係者各位

No.2025-7

2025年5月吉日



韓日国交正常化 60 周年記念

韓日 Z 世代の大規模交流イベントを開催

KCON JAPAN 2025 でハングル体験を実施

駐日韓国文化院は、韓日国交正常化 60 周年を記念し、これからの韓日関係を担う 10-20 代の人的・文化的交流を図るため、K-POP Fan & Artist Festival「KCON JAPAN 2025」に韓国の文字「ハングル」をテーマにしたブースを出展します。日本でも人気の高い韓国のカフェ空間を再現し、韓国人スタッフへの韓国語での注文体験やハングルの子音を組み合わせたオリジナルキー ホルダー作りなど、ハングルを五感で楽しむことができるイベントを実施します。



ハングルキー ホルダー



韓国カフェを再現したブース

韓日の若者が交流する場を提供

2025 年に韓国と日本が国交正常化 60 周年を迎えるにあたり、KCON JAPAN 2025 にブースを出展することを通して、今後の両国の関係を担う韓日の若い世代が直接出会い交流する場を提供します。KCON JAPAN 2025 の主な来場者を 10-20 代が占めることに着目し、ブース内で働くスタッフには同年代の韓国人留学生を採用しました。参加者は留学生と韓国語による簡単な会話をしてドリンクに見立てたハングルキットを注文する体験や、好きなハングルの子音を組み合わせて自身や推しの名前のキー ホルダーを作る体験を通して、韓国語の“読む・書く・話す・聞く”の全てを一度に楽しむことができます。



【イベント概要】

- 期間：2025 年 5 月 9 日（金）～11 日（日）10:00～18:00
- 会場：幕張メッセ国際展示場ホール（千葉市美浜区中瀬 2-1）
- 内容：KCON JAPAN 2025 FESTIVAL GROUNDS にブース「한글, 한잔(ハングル、一杯)」を出展し韓日若者の交流イベントを実施
- 主催：韓国文化体育観光部
- 主管：駐日韓国文化院、韓国国際文化交流振興院

«お問い合わせ» 駐日韓国大使館 韓国文化院 ☎03-3357-5970 www.koreanculture.jp
イベント及び広報担当 中本愛子（ナカモト アイコ）/ 趙恩京（ジョ・ウンギョン）

【イベント詳細】

K-POP Fan & Artist Festival「KCON JAPAN 2025」ヘブースを出展し、韓国と日本のZ世代が直接交流する場を提供します。ブース内には韓国のカフェを再現し、韓国の文字「ハングル」を五感で楽しめる体験の他、韓日国交60周年に因んだ多様なイベントを実施します。



[KCON JAPAN 2025]

2012年にアメリカ・アーバインを皮切りに世界各地で開催されてきたCJ ENMのKCONは、音楽コンテンツを中心に文化全般を網羅するフェスティバルモデルを展開し、韓流文化の普及に先駆的な役割を果たしてきました。アジア、中東、ヨーロッパ、アメリカなど世界14地域で開催されてきたKCONのオフライン累積観客数はおおよそ199万人余りに達します。

①ハングルキーホルダー作り体験を実施



ハングルの子音パーツを用いてオリジナルキーホルダーを作る体験。子音の組み合わせにより、自身や好きなK-POPのグループ・メンバーの名前など、様々な単語を作ることが可能。



[体験の流れ]

- ①韓国文化院のSNSをフォロー→②ハングルの子音を選択→③ドリンクに見立てたキットを韓国語で注文→④キットでキーホルダー作り→⑤フォトゾーンで撮影→⑥60周年に関するアンケートに回答（記念品贈呈）

②K-POPアーティスト祝賀メッセージを上映



K-POPアーティストが日本の若者世代に贈る友情のメッセージ動画。60周年をお祝いすると共に、「한국어로 친해져요!（韓国語で仲良くなりましょう！）」と題し、日本のファンに向けて好きな韓国語を紹介する内容で駐日韓国文化院が制作。JAEJOONG、NICOLE、知英など、日本における韓流ブームに大きな役割を果たしたアーティストら9組が出演。同動画はKCON終了後、韓国文化院のYouTubeチャンネルにて配信予定（<https://www.youtube.com/@Kcultureinjapan>）。

③韓服×着物イラスト記念品を贈呈



韓国の伝統衣装「韓服」をモチーフにした作品で世界的に人気を集めている韓国のイラストレーターウ・ナヨン作家が60周年のために描き下ろしたイラストをデザインした記念品。公式スローガン「両手を携え、より良い未来へ」に合わせ、韓国の韓服と日本の着物を着た若い女性が手を取り合う姿が描かれている。アンケート参加者全員にクリアファイルを贈呈、追加で記念品が当たる抽選を実施。

④韓国文化をわかりやすく紹介する冊子を配布



韓国文化を包括的にわかりやすく紹介する冊子。韓国文化への親しみは高い一方で、一部のジャンルに偏った消費をする傾向にある日本の若者世代に向け、幅広い韓国文化を紹介するために駐日韓国文化院で制作。KCON JAPAN 2025 ブースでの体験参加者全員に無料配布。今後、希望のある教育機関向けに無料で提供予定。

【未来世代へのメッセージ】

今回のブースでは韓国文化の発信及び韓日の若者の交流を行うだけでなく、同じ未来を共有する世代への共通するメッセージとして環境に優しい製品を取り入れました。本体験を通して環境問題など韓日の共通する課題について一度考えるきっかけとなることを望んでいます。

アップサイクル企業 patics (パティックス)



本ブースで使用するハングルパーツを制作した韓国の環境系ベンチャー企業。廃棄されたプラスチックをアップサイクル*させた商品を主に制作しており、環境教育、展示、デザインなど多方面で活動を行っている。

*アップサイクル=アップグレード+リサイクル

【韓日国交正常化 60 周年】



韓国と日本は今年、1965 年の国交正常化から 60 周年を迎えます。去る 2 月 15 日に行われた南山ソウルタワーと東京タワーの同時ライトアップを皮切りに、各国で 60 周年を記念した多様なイベントが行われています。韓国の文化体育観光部と駐日韓国文化院は本イベントをはじめ、6 月 17 日にサントリーホールで行われる韓日友情クラシック公演など、様々なイベントを開催する予定です。